



第49号 2025年9月号

花ひょうふ

熱田鯨城会より

目次

➤ 会長挨拶「友と共に」-----	3
➤ 令和7年度役員名簿-----	4
➤ 令和7年度熱田鯨城会事業計画-----	5
➤ 新入会員紹介-----	6～7
➤ 令和7年度総会及び新入会員歓迎懇親会 -----	8
(令和7年4月11日賀城園にて)	
➤ 2025 ウイメンズマラソンボランティア活動 -----	9
& 大高酒蔵巡り	
➤ ゴキブリハウ酸だんご作り&クリーンキャンペーン・なごや 2025 ----	10
➤ こころの絆創膏キャンペーン -----	11
& 鶴舞公園クリーンキャンペーン	
➤ 鯨城学園地域ミーティング「土鈴・絵馬作り」-----	12
➤ 夏の水質検査&道路清掃活動 -----	13
➤ 熱田歌声会&健康麻雀同好会&ハイキング同好会 -----	14
➤ ゴルフ同好会&M&L 同好会&なごやかハウス横田夏祭り-----	15
➤ 納涼会 -----	16
➤ 近江八幡日帰りバスツアー -----	17
➤ 熱田神宮をもっと知る 2 -----	18～19
➤ 編集後記 -----	20

※表紙写真一口メモ

藤まつり(津島天王川公園)

「藤と水辺が紡ぐ」をテーマとする

尾張津島天王川公園の藤まつり。

八重の藤、ピンクの藤等の12種類の藤にて
構成される長さ275m、広さ5,000㎡の藤棚。

風にそよぐ姿は壮麗であり、毎度訪れる度に
藤棚の下の疎水の流れと共に、

大変幻想的な風情を味わうことができます。

(津島天王川公園の藤から熱田天王まつりが連想されます)。



友と共に



熱田鯨城会会長 佐久間眞



このたび、再び会長を務めることとなりました。佐久間眞でございます。
昨年度（令和 6 年度）は熱田鯨城会発足 35 周年の記念イベントを開催し、一つの区切りをつけることができました。ただ、もう少し、これまでの 35 年を振り返った内容を、イベントに盛り込めば良かったかと反省しております。

当年度は、次の節目の 40 周年に向けて、より充実した会となるため、その第一歩を踏み出していければと考えております。

毎日紙面を賑わせている自称 Tariffman(タリフマン：関税男)ことトランプ大統領ですが、私は近頃、このかたは、『友達が居ないのだ、きっと！』と確信に近いものを持つようになりました。友好国であっても、更に親しいはずの同盟国であっても、お構いなしに関税をかけてくるのは、友情に価値を認めず、友情とは無縁な生き方をされているからだと思います。米国占領下で、米国に、あるべき国の形を導かれて生まれた、我が日本国憲法の前文に、『我らは、いつれの国家も、自国のことのみに専念して、他国を無視してはならないのであって、政治道徳の法則は、普遍的なもの・・・』という一文が掲げられており、現大統領とのギャップの事実を、辛い思いで認めざるを得ません。何か偉そうなことを述べてすみません。

しかし、我々には同じ高年大学で学び、同じ地域で暮らす良き友がいます。互いの存在を認め合い、尊重し、互いにより良い人生を過ごすことを目指して、共に活動が続けています。

この活動は、会員の皆様のご理解とご協力が欠かせません。

無理のない範囲で結構ですから、今年度も諸行事へのご参加をお願いいたします。

トランプ大統領の任期は令和 10 年（2028 年）までです。つまり、熱田鯨城会発足 40 周年の、令和 11 年（2029 年）の前年までということになります。

この間、我々を取り巻く環境が一体どうなっているのか、全く読めないのが実情ですが、逆境に負けず、かけがえのない友と共に、地道なそして不断の活動の積み重ねにより、ぜひ素晴らしい 40 周年を迎えられればと思います。

令和7年度 役員名簿

(役職名)

職名	氏 名	期・学科	備 考
相談役	橋本 芳樹	32期 地域B	新任
会計監査	寺田 美代子	30期 国際B	新任
会長	佐久間 眞	32期 国際A	再任
副会長	平野 雅美	33期 アクティブ福祉	再任(兼任)
副会長	合津 俊樹	37期 園芸	新任(兼任)
総務委員長	平野 雅美	33期 アクティブ福祉	再任(兼任)
総務委員	日比野ふみ子	37期 音楽B	新任
会計委員	村松 康子	32期 国際B	再任
広報委員長(編集長)	伊藤 明	32期 環境	再任
広報委員(副編集長)	高松 和子	34期 健康B	新任
社会奉仕活動委員	合津 俊樹	37期 園芸	新任(兼任)
ボランティア副委員長	奥村 貴史	34期 環境	新任(道路清掃担当)
ボランティア委員	九澤 まち子	31期 地域B	再任
ボランティア委員	村瀬 順子	31期 地域A	再任
ボランティア委員	岡山 登美枝	31期 文化A	再任
ボランティア委員	加藤 千鶴	37期 美術B	新任
鯨城会幹事	平野 雅美	33期 アクティブ福祉	再任(兼任)
(鯨城会関係委員)			
①ホームページ担当 佐久間眞(32期 国際A)			
②社会奉仕活動担当 合津俊樹(37期 園芸)			
③鯨城会幹事 平野雅美(33期 アクティブ福祉)			

(広報委員会)

広報委員長: 伊藤 明 (32期環境) 副委員長: 高松和子 (34期健康B)

相談役 : 伊藤正人 (25期地域)

顧問 : 玉利繼男 (29期生活A) 寺田美代子 (30期国際B) 岡山登美枝 (31期文化A)

委員 : 九澤まち子(31期地域B) 村瀬順子 (31期地域A) 村松 康子 (32期国際B)

橋本芳樹 (32期地域B) 佐久間眞 (32期国際A) 合津俊樹 (37期園芸)

加藤千鶴 (37期美術B) 日比野ふみ子 (37期音楽B)

(ボランティア活動世話係)

◎道路清掃担当: 前田生恵 ・ 榊原千代子 ◎水質環境検査担当: 下木要人

拠点幹事	地 域	氏 名	期・学科	備考
山本 進太郎	高蔵	尾崎 雅子	24期 健康	
	旗屋	山本 進太郎	30期 文化A	
下木 要人	白鳥 1	高木 治夫	26期 文化A	
	白鳥 2	橋本 芳樹	32期 地域B	
	白鳥 3	下木 要人	27期 健康	
	千年	松浦 啓一	28期 陶芸	
阿知波 健雄	船方 1	伊藤 正	29期 園芸	
	船方 2	阿知波 健雄	27期 生活B	
稲生 雅子	野立	稲生 雅子	26期 文化B	
	大宝 1	伊藤正人	25期 地域	
	大宝 2	九澤 康雄	31期 陶芸	新任
	大宝 3	小池 妙子	29期 生活A	
	大宝 4	榊原 千代子	29期 国際B	

令和7年度 熱田鯉城会事業計画

1. 事業活動方針

- 年間実施される各種の行事を通して、会員相互の一層の親睦並びに地域社会への貢献に取り組み、明るく元気な熱田鯉城会を実現したい。
- (1) 会員相互の絆づくりを達成するため、親睦会、各種見学会、会報誌の発行等を企画、実行する。
 - (2) 学園で学んだ地域貢献の大切さ、喜びを具体化すべく、様々な地域活動に参加し、高齢者の生きがいをいづくりと地域の活性化に取り組む。
 - (3) 地域活動の担い手を育てるためにも地域ミーティングの重視と、学園現役生の諸行事へ参加推進を図る。

2. 年間の主な事業活動計画

- (1) 親睦会を年2回開催 (2) 中学校区担当行事を年2回開催 (3) 会報誌「花しょうぶ」年2回発行
- (4) 近隣の施設・名所旧跡めぐりを開催 (5) 地区毎に「井戸端の会」会合を積極的に開催
- (6) 鯉城現役生の会報配布や鯉城会行事への参加勧奨 (7) 鯉城会クリーンキャンペーン(鶴舞公園、堀川清掃) 参加。
- (8) 土鈴・絵馬作り実施及び熱田生涯学習まつり(趣味の作品展)参加 (9) 名古屋ウィメンズマラソンボランティア参加 (10) 河川水質環境市民モニター(日の出橋)の取り組み
- (11) 道路清掃奉仕(雁道線、大宝2号線)(毎月5日、20日)。大宝学区クリーンキャンペーンへの参加。
- (12) なごやかハウス横田のボランティア(夏祭り応援)
- (13) 熱田区民まつりごみステーションボランティアへの参加 他

3. 令和7年度月別活動計画

年 月	事 業 予 定	備 考	担 当
令7年4月11日	定期総会、新会員歓迎懇親会	賀 城 園	全 員 参 加
6月 1日	名古屋市一斉クリーンキャンペーン	大宝学区	全員参加
6月12日	土鈴・絵馬作り(39期生地域ミィティング)	熱田生涯学習センター	39期生 全員参加
6月14日	鯉城会鶴舞公園クリーンキャンペーン	鶴舞公園	10名程度
7月27日	夏祭り応援ボランティア	なごやかハウス横田	ボランティア委員
8月 1日	納涼会	あもり	総務企画
9月 1日	花しょうぶ発行	第49号発行	広報
9月10日	中学校区担当行事(雷鳴座観劇会)	中学校区合同企画	日比野中学校区担当
10月12日	熱田区区民まつりボランティア参加	白鳥公園	10名程度
10月22日	第24回グラウンド・ゴルフ交歓会	庄内緑地公園	参加希望者
10月24日	第8回16区フェスティバル	東スポーツセンター	全員参加
11月1～2日	熱田生涯学習まつり(趣味の作品展)	熱田生涯学習センター	全員参加
11月12・14日	地域ミーティング(1年生:40期)	各クラス	鯉城学園
11月15日	堀川清掃大作戦	白鳥橋～大瀬子橋	10名程度
11月26・28日	地域ミーティング(2年生:39期)	各区別グループ分け	鯉城学園
11月29日	大宝学区自主クリーンキャンペーン	西町公園	全員参加
令8年1月16日	新年懇親会	賀城園	全員参加
1月23日	区会説明会(2年生:39期対象)	熱田鯉城会紹介	鯉城学園
2月22日	中学校区担当行事	酒蔵開放	中学校区合同企画
2月25日	鯉城会入会申込日(2年生:39期対象)		鯉城学園
3月 1日	花しょうぶ発行	第50号発行	広報
3月 5日	第16回鯉城OB文化祭	鯉城5階ホール	鯉城事業
3月 8日	名古屋ウィメンズマラソンボランティア	(指定場所)	全員参加

※9月、令和8年3月：こころの絆創膏キャンペーン 公開講演会(令和8年1月)

新入会員紹介

5 人の新会員をお迎えました。

今後、熱田鯨城会でのさらなるご活躍を期待します

(敬 称 略)

阿竹 和子

音楽 B

フォークソング

高蔵



熱田鯨城会の一員となって

熱田鯨城会の一員となり、環境美化(道路清掃奉仕)のボランティア活動に参加してみました。集合場所に近づくと、既に大きなゴミ袋を持って火バサミでゴミを拾いながら歩くかたの姿が目に入りました。清掃活動中、道行く人が「ありがとうございます。だからこの道がきれいなんですね。」と声を掛けてくださいました。熱田鯨城会の鮮やかな黄色のベストが輝いたように思いました。これまでの熱田鯨城会の皆様のボランティア活動に感謝しつつ、私も微力ながらできるだけ参加したいと思います。よろしくお願い致します。

今泉ユミ子

健康と福祉 A
美術 A(34 期)

水彩画

船方一2



絵が描きたく 34 期鯨城美術 A クラスにクラブは絵手紙でした。突如コロナによって自宅待機になり不完全燃焼 38 期に再入学 健康福祉 A クラスクラブは水彩画です、描きたいを追い求めた六年間でした。熱田鯨城会に入会させて頂き、好きな絵を描きながら色々な会に参加させて頂ければと思います。宜しくお願い致します。

大浦 憲一

国際 B
音楽 B (34 期)

水墨画

野立



通算6年間の鯨城学園生活を経て、熱田鯨城会に入会させて頂きました。34期卒業時点でもご案内頂いており、鯨城会の活動は理解していましたので、現在も趣味の団体、集まりにいくつか参加している自分と一緒に活動させて頂くのは難しいと思っていました。しかし、活動紹介の中に「雷鳴座観劇」が定例化されていると伺い、ともかくその観劇会に参加したく入会させて頂きました。今後鯨城会活動への参加の仕方を考えていきます。宜しくお願い申し上げます。

岡部 好男

音楽 A

フォークソング

船方—2



何気なく入った鯨城学園ですが、専攻、クラブ共に有意義な2年間を過ごすことができました。卒業とは終わりではなく始まりと歌にもあります。新しい仲間を増やす事ができ、ライブ開催・カラオケ・ハイキング・飲み会等、卒業後も盛り上がっているのは、大きな収穫だったと思います。鯨城会でも、多くの仲間と知り合えたらいいなと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

斉藤 謙二

歴史と文化 B

天文・気象

船方—1



熱田鯨城会に入って

私は、講座で『堀川・再生の最新情報』と言うテーマで、堀川1000人事務局長：服部宏先生の講義にて堀川に多種類の魚が泳げる状態に回復してきた事を知り、鯨城学園及び地域ボランティアの皆様と堀川大清掃を行う事が浄化に貢献すると知り参加することにしました。町の清掃と美化に努めれば、堀川もきれいになると思い参加しております。今後とも鯨城会の行事に参加して、皆様と楽しく過ごしたいと思いますので宜しくお願いします。



令和 7 年度総会及び新入会員歓迎懇親会

令和 7 年 4 月 11 日賀城園にて

(10:30) 鳥貴族日比野店前送迎バスが来るのを今か今かと待ち侘びていました。出欠を確認しながらわいわいがやがや賑やかに 20 名程がバスに乗り込みました。

(11:00) 直行されていた人たちはもう店内にて待機されていました。

私は初めての賀城園です。日本旅館のように入り口にはスリッパがズラーっと並べてあり「ほおー 気分が高揚するなあー」 1 階の広間入り口で会費 5000 円を会計さんが徴収されていました。ご苦労様です。

中に入り席にはそれぞれ氏名の封筒があり迷うことなく着席できました。

総合司会は平野副会長です。

開会の言葉 黙祷 会長あいさつと進みました。

各議事は皆様の賛同をいただきながら終えることができました。

最後は新会員の方の紹介、ここでの挨拶で拍手喝采です。

大きな窓の外の素晴らしい景色をチラッと眺めながら閉会を無事迎えられました。



(12:00) 懇親会の始まりです。33 名の大人数で大広間での宴会です。最初に記念写真を撮りました。

それぞれ好きな場所でわいわいがやがや「ハイチーズ！」

佐久間会長の乾杯音頭で乾杯！さあー いただきます。美味しいですなー！ お酒もたくさん振る舞われてすごいです。

会員同士こんな感じで全てうまくいくといいなと思いました。

みんなと一緒にあってそれぞれが歌う、踊る、なんと楽しい会でしょう。

(14:00) 無事に閉会の挨拶を聞き終了となりました。

役員の方々、幹事の方々それぞれお力添えをいただき大変感謝しております。

ありがとうございました。賀城園さまにもありがとうございました。

余韻に浸りながらそれぞれに解散です。

金山のカラオケが用意されていましたね。来年は行こうかな。

皆さまお疲れ様でした。1 年間よろしくお願いいたします。

(37 期 日比野)



2025ウイメンズマラソンボランティア活動

3月9日日曜日、今年も恒例のウイメンズマラソンが晴天の下行われました。

熱田鯨城会から総勢22名のボランティア参加がありました。今年は12.5km地点での給水活動でした。

ランナーの参加はウイメンズマラソン20,000人、シティマラソン13,000人、ウイメンズホイールチェアマラソン若干名の総勢23,000人以上でした。

最初の選手のスタートの9時に合わせ、我々ボランティアは7時50分に現地集合しました。

点呼、活動内容の確認後、備品の搬入、テーブルの設置など給水の準備をしました。

佐久間会長兼ボランティアリーダーの作成したマニュアルに沿って手際よく事は運ばれました。

やがて招待選手のエリートランナーに続き、たくさんの選手が走ってきました。

3万人以上の女性中心のランナーたちが「ドローッ!」と走る光景は圧倒的迫力で素晴らしいパワーを頂きました。

ランナーたちが「ドローッ!」と走る光景は圧倒的迫力で素晴らしいパワーを頂きました。

そこに熱田鯨城会の参加ランナー久野さんが我々のコーナに立ち寄ってくれました。

我々ボランティアも大きな声で一生懸命応援しました。当日は風も強くて女性ランナーと一緒に花粉も舞っていたようでした。ボランティア活動は順調に運び、初めの予定より1時間ほど早く終了しました。おかげで昼食までの時間が余り、昼食前に御器所でお茶を一服しました。

強い日差しの中、昼食場のまぐろや石亭御器所店で各自好きな食事とビールお茶などで空腹と疲れを癒しました。

無事に何事もなく終了し、充実した気持ちで帰途につきました。

(平野)



大高酒蔵巡り

2月最終日曜日は、大高酒蔵開放・酒蔵見学です。今年は、2月23日になりました。

コロナ禍での中断はありましたが、ここ数年は毎年見学会を実施してきました。

今年は、天候に恵まれ初めての参加者を含めて、19名が集まりました。

最初の酒蔵は、神の井酒造、すでに行列ができていました。試飲の列は、昨年より多かったです。

瓜の奈良漬が、今年もこの日に間に合わず、残念がる人多数……。



次に山盛酒造へ、試飲の列は、昨年より少な目。コロナ禍前は、試飲の他、内庭を開放しての甘酒の振る舞いや露店も出て賑やかだったのですが、今年も去年と一緒に試飲と即売だけ。

昼食まで、時間があり、微酔い気分10名の強者が、往復で1時間は必要な場所、熱田摂社「水上姉子神社」へ出掛けました。

そんな元気もない私は、大高城址に登り、丸根砦、鷲津砦を眺めました。直ぐ近場です。

来年も行きましょう! (下木)





ゴキブリハウ酸だんごづくり



5月16日(金) 午前中の熱田神宮での行事に続き、午後1時から、神野町公民館で「ゴキブリハウ酸だんごづくり」が行われました。

いつも、伊藤さんご夫妻のご尽力により、混ぜ合わせたハウ酸だんごを

王冠に詰めるだけの作業です。

保健環境委員の方ほか19名の参加、熱田鯨城会からは13名でした。

作業中は楽しく情報交換し、手もしっかり動かしながらゴキブリが出てこない様にと願いを込めて袋に10個づつ入れ終わりました。自宅やお友達に一袋づつ、お茶も一緒にいただいて帰りました。

ご協力ありがとうございました。

(九澤)



クリーンキャンペーン・なごや2025

6月1日(日)大宝学区「クリーンキャンペーン・なごや2025」の清掃活動がありました。

いつもの西町公園に集合し、10時前に熱田区長を囲んで、鯨城会の参加メンバー25名と共に写真を撮りました。10時丁度に区長、市・県議の方々等の挨拶の後、活動をスタートしました。さわやかと言えるお天気でいつもと少しコースが違いましたが、全員で120名。一斉にブロックに分かれて清掃しました。相変わらずタバコの吸殻と食品等の袋のプラスチックゴミがあり、それでも少なくなってきたようにも思います。



道路沿いの空き地に、黄色や紫色の小さな花が可愛く沢山咲いていました。

個人宅の花壇もバラなどがとてもキレイでした。

清掃と言いつつ良い散歩もできた気がしました。

西町公園に戻って予定通り11時の解散でした。

お天気の心配もなく、事故もなく楽しく終えてお茶をいただいて帰りました。ご協力ありがとうございました。(村松)



こころの絆創膏キャンペーン

そろそろ寒さも薄れて春の気配を感じ始めた3月4日、金山駅コンコースにてこころの絆創膏を配布してまいりました。今回は16区全てが金山駅へ集合して絆創膏を配布することとなり熱田区をはじめ8区が午前中の担当でした。熱田鯨城会のメンバーは奥村さんが都合により欠席されたので、山本進太郎さん、加藤千鶴さんそして橋本芳樹の3名で4人分頑張ってきました。朝の金山駅コンコースで足早に会社へ向かう会社員や登校途中の学生さん



たちを相手に、少しでもたくさんの人に絆創膏を受け取って頂きこころの絆創膏の意味を理解して頂けるように右往左往しながら配布して回っていました。

毎年9月と3月に行われるこころの絆創膏キャンペーンは単に傷口の治療のために絆創膏を配っているのではなく悩みを抱えている人、ひとりで悩んでいる人達に、心の傷を癒してほしいとの思いが込められています。

会員の皆様も世の悩める人を一人でも減らすために力を貸してみたいと思われる方は是非参加してみてください。お待ちしております。(橋本)

鶴舞公園クリーンキャンペーン

6月21日(土)、(6月14日は雨天の為順延となり)天気には恵まれましたが若干湿度が高いなか9時半集合にも関わらず、9時前から皆さん続々と集まって来られました。意気込みが感じられる様でした。9時45分になり、朝礼が始まりました。鯨城会会長・鯨城学園副学長・鶴舞公園クリーンセンター所長の挨拶が(最後の方は、暑さもあり「早く終われ」のブーイングのなか)ありました。



その後担当エリアに出発です。39期歴史文化A8名・40期歴史文化A8名と熱田鯨城会12名にて公園の北東角です。当日は鶴舞公園クリーンボランティアの活動とも重なり、ゴミもいつも以上に少なく感じました。景色を楽しむイベントとなりました。ただ本来の目的の1つである「在校生との和を育てよう」は、できたのかなとおもいます。「天空の城ラピュタ」のロボット兵1機と遭遇したのが、良い意味でのアクシデントでした。

熱中症で倒れる方もなく、無事終わることができました。(合津)



鯨城学園地域ミーティング

6月12日(木)梅雨の合間の好天となり39期生を対象に「鯨城学園地域ミーティング」を兼ねた「土鈴・絵馬作り」が行われました。熱田生涯学習センター2F美術室に現役39期生2名と学園より伊藤先生、当会会員11名の参加となりました。冒頭、佐久間会長より改めて鯨城会の趣旨、ボランティア活動の趣旨のお話がありました。その中で団体や会を通じたボランティア参加は比較的容易であるとのことのお助言もいただきました。

次に学園の伊藤先生のご挨拶の後、28期生の松浦啓一さんのご指導のもと楽しくお話をしながら絵馬と土鈴の作成にとりかかりました。松浦さんには材料、道具の手配も協力していただきありがとうございました。1時間もすると22個の絵馬と16個の土鈴が完成しました。作品は乾燥させた後、生涯学習センターの陶芸クラブ様のご協力で素焼きをして頂きます。そして11月開催予定の

「熱田生涯学習センターまつり」において来訪者にご寄付をお願いし絵付け体験をしていただきます。集まった寄付金は12月に熱田社会福祉協議会に全額寄付させていただきます。

この活動はあまり他にみない熱田鯨城会独自の試みで、小さな社会貢献かもしれませんが長く長く続くとよいと思いました。(加藤)



「夏の水質検査」

前回(春季)の水質検査は、三回雨の為、延期の連続でした。
今回(夏季)の水質検査は、7月4日午前中に、梅雨明けの発表があり、
午後夏本番の暑さの中、初めての方を含め12名の皆様に、集って頂きました。



12名の参加は、今迄にない一番多い参加者になりました。
検査は、橋の上から川の水を掬い上げる事から始まりますが、皆様
ナカナカ上手になってきました。
この時から和気藹々で、次々に検査がクリアされていきます。何時
も盛り上がる検査項目は、「透視
度」です。
目盛りの読み方に個人差が現

れ、同じになる事は、先ずありません。
遠視だ、近視だ、乱視だと一時盛り上がりますが、報告は、平均値で…初
めて参加の高松さんに、感想を尋ねました。



「一度では分からない」……

分かるまで何度も参加をお願い致します。

終了後、甘味喫茶おかげ庵、新開町店のある瑞穂区迄足を運びま
す。

と言っても新堀川を渡れば、そこは瑞穂区!甘さをトッピングし
たかき氷…最高!! (下木)



道路清掃活動

月2回の道路清掃には毎回15~20人が参加しています。
年間で約400人が参加し、熱田鯨城会で最も参加者数が多い活動です。
街路樹の季節を感じながらゴミ拾いし、
活動後の一杯のコーヒーや、ささやかな甘味が、仲間同士の交流
をより深め、次回への活力となっているのでしょう。
今後ご協力お願いします。 (奥村)





毎月第1,3月曜日 14:30~16:00 熱田福祉会館
カラオケを利用して歌っています。(前日にラインでお知らせ)
一人で歌うもよし、皆んなで合唱するもよしで楽しんでおります。
毎回参加者が少なく初めての方も大歓迎です。



歌うこと(声を出すこと)は認知症予防、誤嚥性肺炎などの予防に効果があります。
来る令和8年2月1日(日) 10:00~15:00 鯉城ホールにて「鯉城会カラオケフェスティバル」が
予定されています。 皆様の参加、応援を宜しくお願いします。

問合わせ	寺田美代子	090-5000-0345
	村瀬順子	090-3384-0415



健康麻雀同好会



健康麻雀同好会は令和7年8月6日に107回目の開催をしました。
5年前のコロナ自粛時も休会することなく継続してきました。
毎回3~4卓の参加者がいます。
参加メンバーはほぼ固定しています。
卓調整の都合上、熱田鯉城会員の紹介者も参加を容認しています。
他区の参加者も毎回数名います。
毎月第一水曜日 10:00~16:00 に開催。

今後の予定は9月3日、10月1日、11月5日、12月3日。

会場は「麻雀荘 はなぎく」(中区金山3丁目12-17)です。参加費は1,300円。

とにかく楽しい麻雀会です。初心者の方は、皆さんと普通に卓が囲めるまで、丁寧に指導します。

問合わせ 090-9449-3330 阿知波まで

ハイキング同好会

ハイキング同好会は、季節の良い時期に、年5~6回、近隣のコースで実施しています。

今年は1月30日荒子観音~前田家ゆかりの遺構、

3月25日各務ヶ原内藤くすり記念博物館~一宮138タワー、

7月4日東海市細井平洲記念館に行きました。

名古屋市、近隣の良いコースを設定し実施しています。

夏の酷暑で、次回コースはまだ設定していませんが、少し涼しくなる10月頃には
開催予定です。楽しく歩いて、おいしい昼食を頂く事がモットーの会です。開催予定については、
熱田鯉城グループLINEでお知らせします。



問合わせ 090-8540-4058 小粥
090-9449-3330 阿知波



ゴルフ同好会

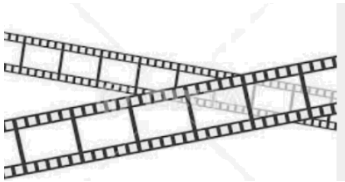


ゴルフ同好会は、今年1月14日三重カントリー、3月13日双鈴ゴルフクラブ関、4月8日ジャックニクラウス菰野、5月29日双鈴ゴルフクラブ土山、7月8日ウッドフレンズ名古屋港コース(酷暑中止)で実施しました。



次回は10月に開催予定です。同好会メンバーは現在5名ですが、昨年より南区の鯉城会とコラボして活動の輪を広げています。メンバーは近所なので、1台の車に乗り合わせてコースに行きます。久々にゴルフを再開したいと思っている方、腕に覚えのある方、是非ご参加下さい。

問合わせ 090-8131-4440 高木
090-9449-3330 阿知波まで



M&L 同好会

お待ちしております。活動再開準備中です。

先輩方から引き継いで、本同好会の世話役として名乗りをあげたまま、それきりとなってしまいました。

ビルの中に食事の場もある、ミッドランドスクエアシネマで、皆様と鑑賞したい上映作品を探しておりましたが、なかなか見つからず申し訳なく思います。

まずは、今後上映予定の作品から選んでLINEでご案内する予定です。

問合わせ 佐久間 080-5190-5928



なごやかハウス横田夏祭り



鯉城会に入会して三年目で、初体験。場所も分からないので熱田駅前集合。

午前の部は、8名!所長の挨拶の後、私達が紹介され会長挨拶。

山本進太郎さんの太鼓で炭坑節2回、名古屋ばやし2回踊り、私達は休憩。

ハウスの利用者は、ゲームに興じて笑い声が聞こえていました。

ハウスの方が、名古屋ばやしは1回にしてと云われ、2回目からは少し楽になった。

午前2回終わり、午前だけの人は帰り、午後の人と一緒にランチに!!

たっぷりの時間で楽しい昼休み、

スイーツも!!

午後2回の利用者の方は、しっかりした方が踊りに参加されて楽しめました。



私も、踊りは本当に苦手ですが、笑って誤魔化してしたが、楽しい時間を過ごす事が出来ました。(高松)



納涼会

8月1日(金)17時から恒例の納涼会が開催されました。
この日は名古屋の最高気温38.9度の猛暑日でしたが28名の方に
参加いただきました。

例年までは西日のあたる屋上での開催でしたが、暑いので涼しい
場所でやりたいという声が多く寄せられ、
今年はJR熱田駅前の「あもり」でクーラーの効いた部屋での開催で
す。昨年に比べると倍近くの方が集まりました。新会員の岡部さん(3
8期生)は初参加です。

佐久間会長の挨拶から始まり、皆がそれぞれに生ビール、烏龍茶等
好きな飲み物を注文して、橋本さんの乾杯の音頭で始まりました。



料理が運ばれ、飲み物も2杯、3杯と進み、それぞれのテーブルで話の花が咲きました。

後半は梶原さん、村瀬のオカリナ演奏で「亜麻色の髪の乙女」「川の流れるよう
に」を聴いていただきました。次に岡部さんのギター伴奏で「皆で楽しく歌いましょ」と
寺田さんの音頭で合唱の始まりです。「夏の思い出」「知床旅情」「青春時代」「あの
素晴らしい愛をもう一度」「岬めぐり」「四季の歌」6曲を歌い切り、最後は青春時代
の替え歌で「年金時代」で盛り上がりました。



2番の歌詞の出だしをチョッと紹介「体はもはやあの頃の
盛りを過ぎてしまったが 胃腸に肝臓ボロボロで おまけ
に糖尿 五十肩・・・」と続きます。この歌詞はさすがに
心当たりがある人も・・・笑ってはいられません!!
皆なが楽しそうに歌って盛り上がるのが出来、
幸せな気分になりました。

外の暑さも忘れ、しばしの涼を楽しむことが出来ました。



最後のメは九澤さんの一本締めでお開きとなりました。

皆様お疲れ様でした。

外に出たら19時を過ぎてはいましたがまだまだ暑かったです。

(村瀬)



近江八幡日帰りバスツアー

6月25日(水)、19人の参加で近江八幡市へのバスツアーに出かけました。株式会社グリーントラベルの快適なバスに乗り、梅雨空の中、早くも8時前には日比野を出発しました。車中「ビンゴゲーム」などを楽しみながら近江八幡市内に到着です。近江八幡市のシンボルとして親しまれる日牟禮八幡宮に参拝の後、多くの方はロープウエーで近江八幡城址に登って眼下の近江八幡市、その先の琵琶湖の風景を楽しみました。



市内を見下ろすと近江八幡名誉市民第1号となったヴォーリズ(注)の建てた「建築」の洋館、ヴォーリズとその妻一柳(ひとつやなぎ)満喜子の創設したヴォーリズ学園校舎などが目に付きます。急な階段あり、坂道ありの山頂の遊歩道にご苦労された方もおられましたが、無事に麓に戻ってこれました。一方で、日牟禮八幡宮の本殿の向かいにある、「たねや」や「クラブハリエ」のお店(日牟禮ヴィレッジ)で、さっそくお目当てのバウムクーヘンなどを買収込むメンバーもありました。



次の目的地は「近江牛陶板焼き御膳」の待つ久保屋さんです。ワンフロア貸切で、ゆっくりと近江牛を堪能しました。しかもソフトドリンクは無料でおかわりができ、ビールも合計8本購入しました(これは各自負担)。

出発の時には、近江銘菓の「ういろ餅」をお土産にいただきました。続いてバスは「ラ コリーナ」へと向かいます。「ラ コリーナ」とはイタリア語で「丘」を意味し、約3万6千坪の広大な敷地にショップ、見学の出来る工場カフェなどが点在するお菓子のテーマパークで、「たねや」、「クラブハリエ」のフラッグシップと言われています。建物もユニークで外観はバウムクーヘンを模したものもありました。また、メイン棟といくつかの建物を繋ぐ回廊の草屋根(草が茂っている屋根)は蒸し暑さを和らげてくれました。

先述の「バウムクーヘン一切れが寝ているような建物」(バウムファクトリー)の2階で、焼きたてのバウムクーヘンを食べたり、コーヒーを飲んだりと思い思いくつろいでいました。予定より若干早く近江八幡市をあとにしたため、17時15分ごろに無事にグリーントラベル本社前に到着できました。

最後まで怪我や体調を崩される方もなく、楽しい旅ができたと思います。これには、アトラクションのビンゴゲームの準備や賞品の手配にご尽力された方々をはじめ、ご参加いただいた皆様全員のご協力の賜物だと思います。心より感謝申し上げます。そして、お疲れ様でした。(佐久間)

注)ヴォーリズ(ウィリアム・メレル・ヴォーリズ)

1880年米国カンザス州生まれ。YMCA本部より受けた日本の官立学校教師の公募に応じ、1905年近江八幡市に到着、滋賀県立商業学校(現滋賀県立八幡商業高校)英語教師に就任。商業学校内にYMCA会を創設したため、市内の仏教勢力から解職要求が出て、2年後解職となった。しかし、近江八幡市を去ることなく、コロラド大学で学んだ建築の知識をもとに建築事務所を設立。

ヴォーリズ建築と呼ばれる独特の設計が認められ、設計第1号の建築物アンドリュース記念館は国の登録有形文化財となっている。

また、その後設立した近江兄弟社の代表的医薬品「メンソレータム」は全国的に知られる。1941年帰化、1964年没



＜熱田をもっと知る＞熱田神宮その２＞

５月１６日、１８人が集まり、広い熱田神宮の南半分の神社や歴史的建造物を訪ねました。ガイドは今年も伊藤正さん(29期)にお願いしました。伊藤さんのお話では、格式が高く皇室とのつながりが強い本宮のある北部と違って、南は尾張氏との関係が強く地域密着型の神社が多いそうです。以下訪れた順にご紹介します。

日割御子神社(ひさきみこじんじゃ)が、南門鳥居を東に入ったところに鎮座しています。熱田神宮よりも古い可能性があるとされ、祭神は天忍穂耳尊(あまのおしほみみのみこと)で6代孝安天皇(前392～前291)の御代に創建されたと伝えられています。そこからすぐ北にある孫若御子神社(ひこわかみこじんじゃ)は、尾張氏の祖神とされる天火明命(あまのほあかりのみこと)を祀って、本宮、日割御子神社とともに平安時代にはでに名神大社として認められていました。



さらに細い道を進むと南新宮社(みなみしんぐうしゃ)です。朱塗りの社殿が鮮やかでした。熱田まつりは元々この神社の祭礼だったそうです。

その西の向いに去年も見た清雪門があります。草薙御剣にまつわる歴史を伝える場所です。かつて神宮の要所には国宝に指定された3つの豪華な神門があったのですが、惜しくも戦災で焼失したもののこの清雪門は残りました。



楠之御前社(くすのみまえしゃ)は清雪門のすぐ西側にあり、たくさんの小さな鳥居が奉納されていました。

上知我麻神社(かみちかまじんじゃ)は、尾張国造の乎止與命(おとよのみこと)を祀る神社で、熱田の地主神として崇敬されています。江戸時代までは源太夫社(げんだゆうしゃ)と呼ばれ1号線すぐ南の旧東海道のつきあたりにあったのが、戦後現在地に移されたそうです。知我麻は千竈に通じ江戸時代まで近くで盛んだった製塩に関係がありそうです。1月5日の初えびすも大変なにぎわいです。



同じ敷地内の別宮八剣宮(べつぐうはっけんぐう)は、和銅元年(708)に創祀され、武家の信仰が篤い神社として知られています。神明造の建物様式も、祭礼・神事も本宮と同じで文字通りの別宮です。金具の金色がまぶしく輝く社殿群を近くでよく見る事が出来ました。また境内には、太郎庵椿と呼ぶ樹齢300年を超える椿の大樹の「ひこばえ」が大切に育てられています。



二十五丁橋は、花しょうぶ47号の表紙を飾った名古屋最古の石橋です。きしめん店の南にあります。橋のたもとに名古屋甚句で歌われた西行法師の句碑があります。この橋の近くになぜか眼鏡業の組合が建立した眼鏡之碑があります。碑の上の遮光器土偶を模した像は少々異様でした。



参道を挟んだ東にある佐久間燈籠は、

日本三大燈籠の一つとされる巨大な石造りの燈籠で、高さは約8メートルです。寛永7年(1630)、御器所城主の息子である佐久間勝之が海上で台風に遭遇し、熱田神宮の加護を祈ったところ無事に帰還できたことへの感謝として奉納されたものです。宝永地震(1707)、安政東南海地震(1854)、濃尾地震(1891)で3度も転倒しました。

その後上部にあった飾りの石(わらび手)を外したので、専門家の意見では今後は大地震で転倒したとしても柵の中にとどまるだろうということです。

最後に**宝物館**の玄関で、往時の熱田まつりの大山を引く祭礼を再現したジオラマを見ました。高さ20メートルを超える山車とそれを引く大勢の人々、そして人の足より太そうな引き縄など明治時代まで続いていた豪勢な祭礼を彷彿とさせてくれます。

境内では熱田まつりの準備がもう始まっていました。1時間半でしたが熱田神宮の奥深さを改めて教わったありがたい時間でした。古い写真なども使いながら、分かりやすく教えていただいた伊藤正さんに感謝申し上げます。

(伊藤明)



